allcinema

内海の輪（1971）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　サスペンス
製作国　日本
色彩　Color
時間　103分
初公開日 1971/02/10

【解説】
　「週刊朝日」に連載された松本清張による『黒の様式』シリーズの第6話『霧笛の町』をもとに、山田信夫と宮内婦貴子が脚色し斎藤耕一が監督したサスペンス恋愛映画。
　美奈子は水商売の女と駆け落ちした夫の寿夫を追って、夫の弟である大学生の宗三と新潟を訪れた。しかし夫に帰る気持ちがないことを確かめると、美奈子は帰りに寄った水上温泉で宗三と結ばれる。数年後、美奈子は四国の呉服屋に嫁ぎ、宗三は大学で考古学の助教授になろうとしていた。二人は人知れず逢瀬を重ねていたが、旅先の伊丹空港で宗三の同級生とばったり遭遇してしまう。同級生は新聞記者であり、美奈子とも面識があった。不倫が公になれば二人は破滅してしまうと考えた宗三は、ある決意を胸に抱いた。

【クレジット】
監督　斎藤耕一
製作　三嶋与四治
　　江夏浩一
原作　松本清張
脚本　山田信夫
　　宮内婦貴子
撮影　竹村博
美術　芳野尹孝
編集　杉原よし
音楽　服部克久
出演　岩下志麻
　　中尾彬
　　三国連太郎
　　入川保則
　　水上竜子
　　北城牧子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.